



FIELD COMM GROUP™
Connecting the World of
Process Automation



技術セミナーのご案内

フィールド情報・通信技術セミナー

「FDT 体験セミナー2024」-FDT:導入・実践コース-

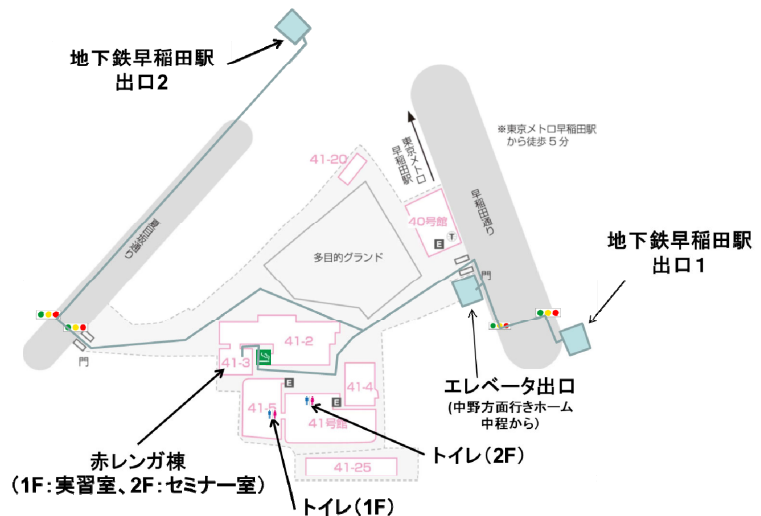
主催	IONL 産業用オープンネットワーク・ラボラトリー
共催	日本フィールドコムグループ、早稲田大学理工学術院総合研究所
開催日	2024年11月19日(火) 10:00~16:30(開場 9:45)
受講料	無料(事前登録制、昼食は各自でご用意ください)
募集人数 14名	本セミナーは定員制となります。 ※受付は申込順となりますので定員を超えた場合はお断りする場合がございます。

参加登録方法 3ページをご参照下さい。

申込受付開始日 2024年9月25日(水)

会場

早稲田大学理工学術院総合研究所(理工総研)
喜久井町キャンパス 赤レンガ棟 2階会議室
〒162-0044 東京都新宿区喜久井町17
(東京メトロ東西線 早稲田駅1番出口より5分、
または中野方面ホーム中央付近のエレベータで
地上に上がり改札を出ると、早大門横に出ます)



早稲田大学理工学術院総合研究所 産業用オープンネットワーク・ラボラトリーは、早稲田大学 喜久井町キャンパス(東京都新宿区)において、FDT 技術の導入・実践を中心としたセミナー「FDT 体験セミナー」を開催いたします。

FDT 技術は、プロセスオートメーション(PA)・ファクトリオートメーション(FA)を含め様々なネットワークが存在する環境においても、現場機器の管理を、ベンダや通信プロトコルの垣根を越えて統合するソフトウェア技術です。近年では、情報技術(IT)と運用・制御技術(OT)の統合が模索され、工業製品の技術環境は大きな変化が始まっています。最新のアーキテクチャである FDT3.0 Unified Environment(FDT UE)は FDT サーバーとこれに組み込まれた OPC UA サーバーを使って、現場から経営層に至るセキュアで強固な IT/OT 統合を実現しています。

このセミナーでは、PA/FAにおけるデジタルコミュニケーション全般の概要と FDT 技術の導入から実践までを、分かり易く解説致します。昨年に引き続き FDT UE のセンサーからクラウドまでの活用事例として、脱炭素実証システムの最新状況の紹介も行います。FDT 技術を初めてお使いになる方でも、その基礎を理解し、実機デモを使用しながら FDT を活用するシステム構築に必要な技術・ノウハウやコンポーネントをご説明、実習いたします。初級から中級のエンジニアの皆様、または IT 領域の皆様の教育機会としてぜひご活用ください。

セミナー内容についてご要望などございましたら、事前にお知らせいただければ可能な範囲で対応いたします。また、セミナーの最後には、FDT 技術を適用したシステムやセンサーの導入・運用に関するご相談もお受けいたしますので、ご希望の方は事前にお知らせください。



FIELD COMM GROUP™
Connecting the World of
Process Automation



FDT 体験セミナープログラム

時間	形式	内容
9:45		開場・受付開始
10:00~10:05		セミナー概要説明
10:05~10:10		産業用オープンネットワーク・ラボラトリー (IONL) ラボ長ご挨拶
10:10~10:40	講義1	フィールドデジタル計装概要～PA/FA におけるデジタルコミュニケーション全般の概要を解説します
10:40~11:20	講義2	フィールドデジタルにおける設定調整の流れと FDT 技術～デジタルコミュニケーションの中での FDT 技術の役割を解説します
11:20~11:40	講義3	FDT 技術を活用した IT/OT 統合の未来像～GAIA-X を活用した FDT UE 脱炭素実証システムの紹介を行います
11:40~12:40		昼食 (昼食は各自でご用意ください)
12:40~14:20		
20 分間	実習1	FDT によるシステム構築～FDT の基本的な構成と特徴
20 分間	実習2	FDT による操作体系の標準化とフィールド機器固有の機能
20 分間	実習3	FA 環境における基本的な設定や情報取得における FDT の活用
20 分間	実習4	PLC を使った FA 装置設計における FDT の活用
20 分間	実習5	FA における空気圧バルブの付加価値向上
14:20~14:40		休憩
14:40~15:00	実習6	PA アセット管理ツール (PAM) オンライン計装システム上での FDT の活用
15:00~15:20	実習7	作業環境改善につながるオフラインエンジニアリング
15:20~15:40	実習8	PA におけるコントロールバルブの付加価値向上
15:40~16:00	実習9	PA におけるガス検知機の付加価値向上
16:00~16:15		休憩
16:15~16:30		ラップアップ、アンケート回答
16:30		閉場

※ セミナー受講には、PA(プロセスオートメーション)または FA(ファクトリーオートメーション)の基礎的知識が必要となります

※ プログラムの内容はお断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

ご登録、ご参加に際しての注意事項

【事前登録】

- 旧 FDT グループ日本支部の HP にアクセスください。<https://www.fdtgroup.jp/>
トップページ「ニュース&イベント」メニュー上「◆フィールド情報・通信技術セミナー2024（公開セミナー）」に
あります申込リンクより[参加登録](#)をお願いいたします。
※システムは MS Forms を使用しています。会社のセキュリティ上アクセスできない方は、アクセス可能な PC よ
りお手数ですがご登録ください。
登録受付完了時に受付完了通知は致しません。受講者の皆様にはこちらから追ってご連絡をさせていただきます。
- お申込みのキャンセルは MS Forms 経由では出来ません。お問合せ窓口までご連絡をお願いいたします。
- 本セミナーに関するお問合せは、以下問い合わせ窓口宛にお問合せ下さい。
<https://www.fdtgroup.jp/pages/contact/contact.php>
- 本セミナーは定員制となります。受付は申込順となりますので定員を超えた場合はお断りする場合がございます
旨、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

以上